

[通常機体] サ M 「MSV」

作業用ザク

機体名	作業用ザク	画像
型式番号	MS-06W（もしくはなし）	
英語名		
所属	ジオン公国軍	
パイロット		
装甲材質		
装備		
作品名	MSV	
参考書籍	ガンプラコレクション	

内容

この作業用ザクは、型式番号上の分類が成されていないザクである。

戦後の記録から確認する限りでは、大戦中期近辺のアジア西部あたりに、この作業型を見る事ができるが、特徴としては、背部ランドセルが削除され、荷物デッキが二段になり、コクピットは張り出し式のセンターマウントで、MS-06V ザクタンクのコクピットと同じものが使用されている。

また右腕には、スライド機構を持つ大型スコップ、左腕には間接ギアを利用したウィンチが設けられ、ヒザ下の外形はザクと大幅に異なる。

脚外側にはバケットが設けられ、モビルスーツ用整備用具や作業用オプションが収納されている。

塗装は特定のものはなく、場合によっては迷彩塗装を施されたものもあった。

■ ガンプラコレクション（箱書き）

作業用ザクは、戦闘不能となったザクの部品を流用して各地の工作作業中隊でつくられた。

右腕にスライド式の大型スコップ、左腕に関節ギア利用のウインチ、背部には２段の荷物デッキを持つ。

また、コクピットは胸部に張りだし式となっている。

備考

スペック

項目	内容
全高	
頭頂高	
全長	
本体重量	
全備重量	

ジェネレーター出力	
スラスター推力	
センサ有効半径	